

防災・減災、国土強靭化のための
5か年加速化対策

効果事例



岩手県
Iwate Prefecture

24

道路

斜面を固定し、崩壊を防止

一関市 舞川地区（主要地方道一関大東線）

対策前

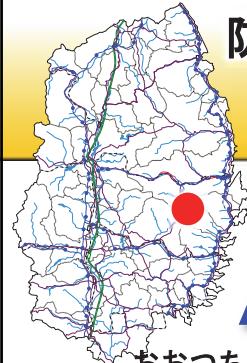


対策後



**対策の
効果**

崩落していた道路の斜面を、大雨時でも崩壊しないように枠で固定し、通行止めとなるリスクを低減しました。



防災・減災、国土強靭化のための
5か年加速化対策

効果事例



岩手県
Iwate Prefecture

25

道路

斜面からの落石を防止

➤ **大槌町 土坂峠地区** (主要地方道大槌小国線)

対策前



▲仮対策の土のう

対策後

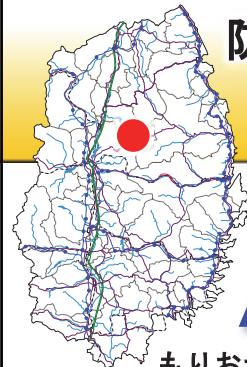


▼落石防護網

令和3年12月完成

**対策の
内容**

道路の斜面からの落石を防止する網を設置し、
通行止めとなるリスクを低減しました。



防災・減災、国土強靭化のための
5か年加速化対策

効果事例



岩手県
Iwate Prefecture

26

道路

舗装の補修（その1）

もりおかし やぶかわ
➤ 盛岡市 薮川地区（一般国道455号）

対策前



【舗装補修前】

対策後

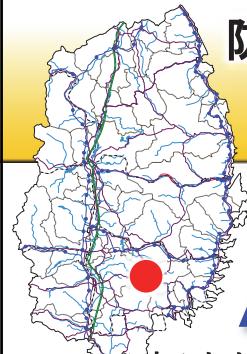


工事名	
一般国道455号盛岡 蓑川地区舗装補修工事	範囲
工種	範囲
位置	HD 1945
設計寸法	完成
実測寸法	蓑川工区
立会者	着手施工会社

令和3年12月完了

**対策の
効果**

劣化した舗装を補修することで、安全に走行できるようになりました。



防災・減災、国土強靭化のための
5か年加速化対策

効果事例



岩手県
Iwate Prefecture

27

道路

舗装の補修（その2）

すみたちょう こがいさわ
➤ 住田町 子飼沢地区（一般国道397号）

対策前



【舗装補修前】

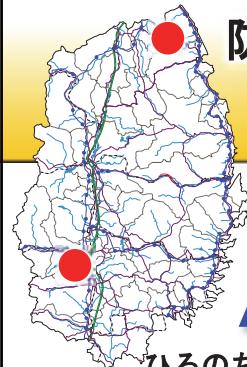
対策後



令和3年11月完了

**対策の
効果**

劣化した舗装を補修することで、安全に走行できるようになりました。



防災・減災、国土強靭化のための
5か年加速化対策

効果事例



岩手県
Iwate Prefecture

28

道路

舗装の補修（その3）

▶ **洋野町 大野地区**

対策後



令和4年12月完了

**対策の
効果**

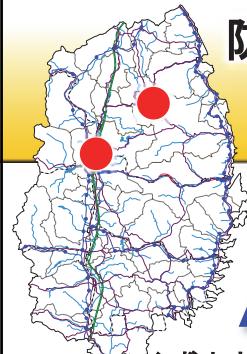
劣化した舗装を補修することで、安全に走行できるようになりました。

▶ **金ヶ崎町 六原地区**

対策後



令和3年12月完了



防災・減災、国土強靭化のための 5か年加速化対策

効果事例



岩手県
Iwate Prefecture

29

道路

通学路等の安全対策（その1）

葛巻町 野中地区（一般国道340号）

対策後

←五日市小学校

グリーンベルト▲

工事名	一般国道281号ほか沿宮内地区ほか 交通安全施設整備（区画線）工事
工種	区画線工
位置	国道340号
設計寸法	完成
実測寸法	起点
歩行帯を設置 (グリーンベルト)	歩行帯(グリーン)

令和4年7月完成

盛岡市 三ツ割地区（一般国道455号）

対策後

高松小学校▶

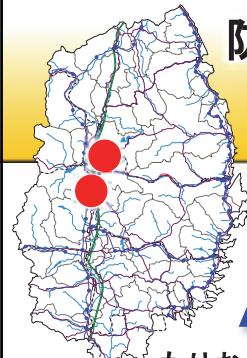
横断歩道に
車止めを設置

令和4年10月完成

対策の
効果

通学路の安全対策を実施しました。

- ・ 緑色の歩行帯を設置
- ・ 横断歩道に車止めを設置



防災・減災、国土強靭化のための
5か年加速化対策

効果事例



岩手県
Iwate Prefecture

30

道路

通学路等の安全対策（その2）

もりおかし よない
➤ 盛岡市 米内地区

(主要地方道上米内湯沢線)

対策後

▼米内小学校

▲車止め

横断歩道に
車止めを設置

令和4年10月完成

工事名	一般国道455号ほか3ヶ所地区ほか 交通安全施設等整備工事
工種	完成
位 置	米内工区(起終点)
設計寸法	完成
実測寸法	

車止め▲

やはばちょう しらさわ
➤ 矢巾町 白沢地区

(一般県道不動矢巾停車場線)

対策後

▼ラバーポール

対策前

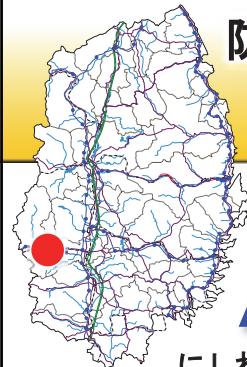
令和4年11月完成

路肩を広げ、
ラバーポールを設置

**対策の
効果**

通学路の安全対策を実施しました。

- ・ 横断歩道に車止めを設置
- ・ 路肩を広げ路側にラバーポールを設置



道路

スノーシェッドの老朽化対策

西和賀町 大荒沢スノーシェッド（一般国道107号）

対策前



※ 2か年に分けて実施

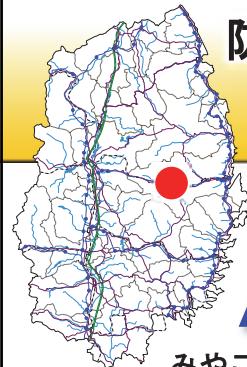
対策後



令和3年11月完了

対策の
効果

腐食が進んでいた鋼製のスノーシェッドを、
リフレッシュして延命化しました。



防災・減災、国土強靭化のための
5か年加速化対策

効果事例



岩手県
Iwate Prefecture

32

道路

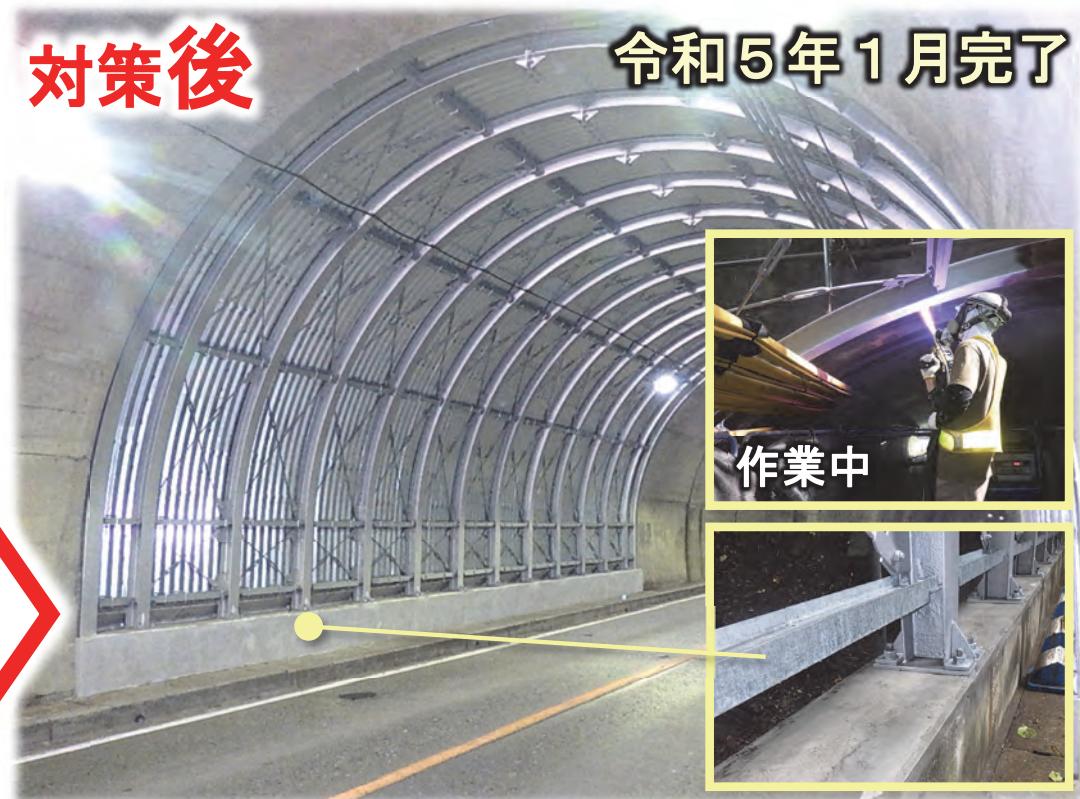
スノーシェルターの老朽化対策

➤ 宮古市 柏木スノーシェルター（一般国道106号）

対策前



対策後



令和5年1月完了

**対策の
効果**

腐食が進んでいた鋼製のスノーシェルターを、
いったん全部撤去し、新しいものに更新しました。



防災・減災、国土強靭化のための
5か年加速化対策

効果事例



岩手県
Iwate Prefecture

33

道路

橋りょうの老朽化対策（その1）

かるまいまち さるごえばし
➤ 軽米町 猿越橋（一般国道395号）

対策前

※橋の下側から撮影

対策後

支承の損傷

【クラックの発生】
(ひび)

支承の更新

令和4年10月完了

**対策の
効果**

- ・ ひびの入っていた床版（床板の部分）を、新しいものに更新しました。
- ・ 支承（上部構造と下部構造と間の部材）を、免震タイプに更新しました。



道路

橋りょうの老朽化対策（その2）

奥州市 小谷木橋（一般国道397号）

対策前



対策後



対策の
効果

- ・ 架橋後60年以上経過し老朽化した小谷木橋を架け替えました。
- ・ 旧橋は大型車のすれ違いが難しかったため、新橋は幅を広げました。



防災・減災、国土強靭化のための 5か年加速化対策

現在実施中



岩手県
Iwate Prefecture

43

道路

斜面を固定し、崩壊を防止

奥州市 館山地区（主要地方道水沢米里線）

対策前



【斜面崩落発生】平成29年11月
(負傷者1名、車両損傷2台)

対策実施中

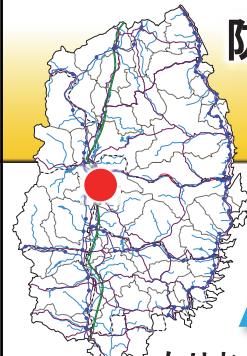


令和6年度
完成予定

令和4年度の状況

対策の
内容

崩落した道路の斜面をコンクリートでおさえ、
通行止めとなるリスクを低減します。



防災・減災、国土強靭化のための 5か年加速化対策

現在実施中



岩手県
Iwate Prefecture

44

道路

橋りょうの老朽化対策

➤ 盛岡市・矢巾町 德田橋（一般県道大ヶ生徳田線）

対策前 現橋：昭和37年架橋
(幅員 6m)



対策の
内容

- 架橋後50年以上経過し老朽化した徳田橋を架け替えています。
- 現橋は大型車のすれ違いが難しいため、新橋では幅を広げます。

対策実施中 (新)徳田橋 (365m) ▼

新橋：幅員 15m
(車道 2 車線 + 両側歩道)



令和5年度
開通予定

令和4年度の状況



防災・減災、国土強靭化のための
5か年加速化対策

現在実施中



岩手県
Iwate Prefecture

45

道路

道路の整備（その1）

西和賀町 小倉山地区（主要地方道花巻大曲線）

対策前



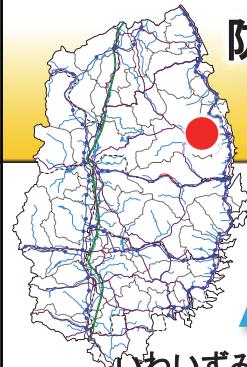
現道の状況



川舟トンネル貫通

対策の
内容

狭い幅員、急こう配・急カーブを解消し、安全・安心な道路にします。



防災・減災、国土強靭化のための
5か年加速化対策

現在実施中



岩手県
Iwate Prefecture

46

道路

道路の整備（その2）

いわいづみちょう おとも
➤ 岩泉町 乙茂地区（一般国道455号）

対策前



【洪水による国道冠水】
(平成28年台風第10号)

対策実施中



【国道嵩上げ中】
中島工区

小本川

対策の
内容

平成28年台風第10号での被害を受けて、
洪水の際も道路が冠水しにくくする嵩上げを行っています。



防災・減災、国土強靭化のための
5か年加速化対策

現在実施中



※ 岩手県
Iwate Prefecture

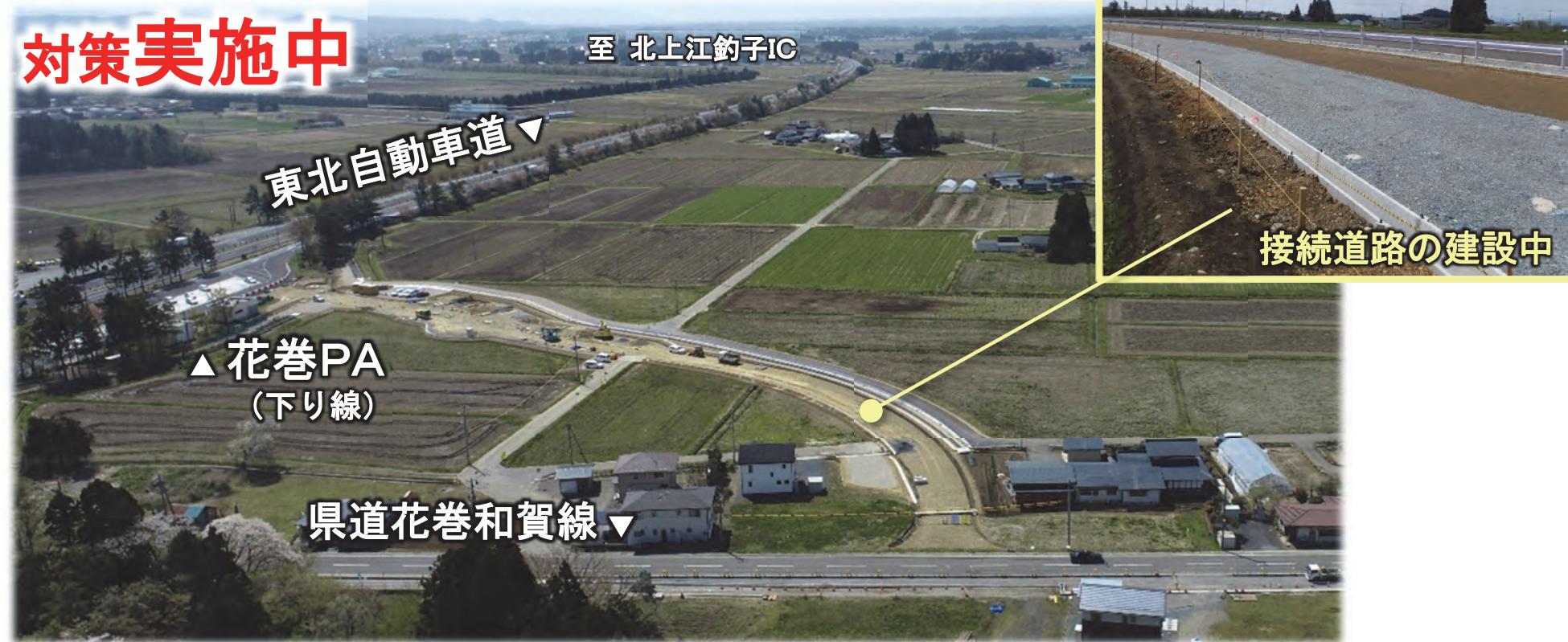
47

道路

道路の整備（その3）

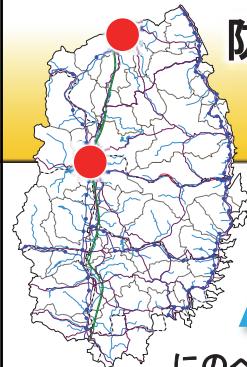
➤ 花巻市 花巻PASIC（一般県道花巻和賀線）

対策実施中



対策の
内容

東北自動車道 花巻パーキングエリア(PA、県事業は下り線)に
スマートインターチェンジ(SIC※)を設置しています。 (※SICはETC専用のIC)



防災・減災、国土強靭化のための
5か年加速化対策

現在実施中



岩手県
Iwate Prefecture

48

道路

道路の整備（その4）

にのへし いわやばし あらせかみたおもてせん
➤ 二戸市 岩谷橋（荒瀬上田面線）

対策実施中

橋長: 106m

旧橋：
昭和15年完成

令和5年度
開通予定

【橋りょう架替え】

もりおかし もりのおおはし もりおかえきもとみやせん
➤ 盛岡市 杜の大橋（盛岡駅本宮線）

対策実施中

橋長: 494m

▼ 平成18年完成

令和7年度
開通予定

【4車線化】

対策の
内容

都市の円滑な交通を確保するため、
都市計画道路を計画的に整備しています。

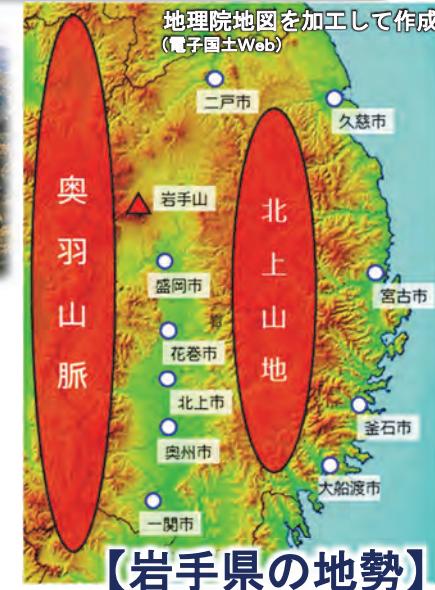


道路

道路の整備【今後の取組の背景】

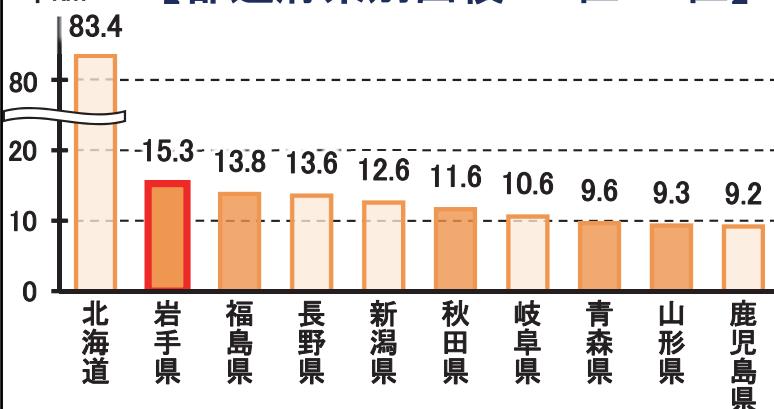
現状と課題

- 岩手県は、全国第2位の広大な県土と、南北に連なる急峻な山脈や山地を有しています。
- 東日本大震災津波後、復興事業等により高規格道路等の整備は進んできたものの、地勢の影響により都市間距離が長く、道路密度も東北地方の中で最も低いことなどが、地域間交流の妨げの要因のひとつとなっています。
- 県内の道路ネットワークは、縦軸、横軸を構成する高規格道路が基軸となります。広大な県土を有する岩手県では、これらの道路を補完し、または代替する道路が一体となって機能することが重要です。

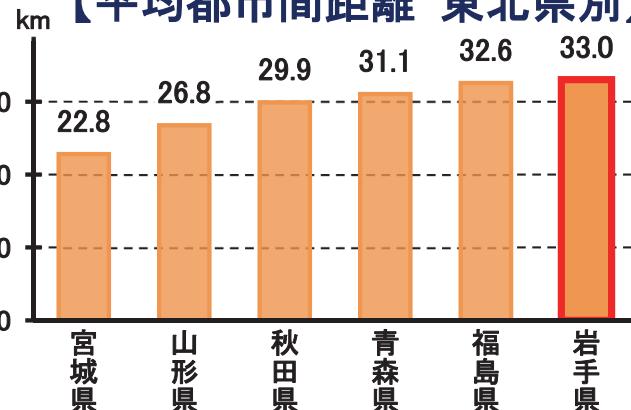


総務省統計局（令和5年2月）
国土交通省（道路統計年報2022）

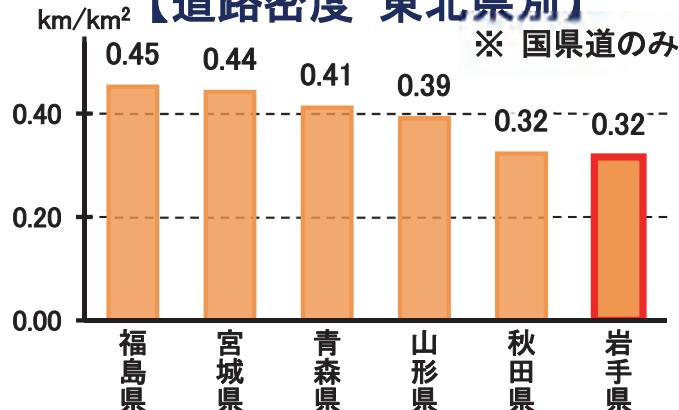
【都道府県別面積 上位10位】



【平均都市間距離 東北県別】



【道路密度 東北県別】





道路

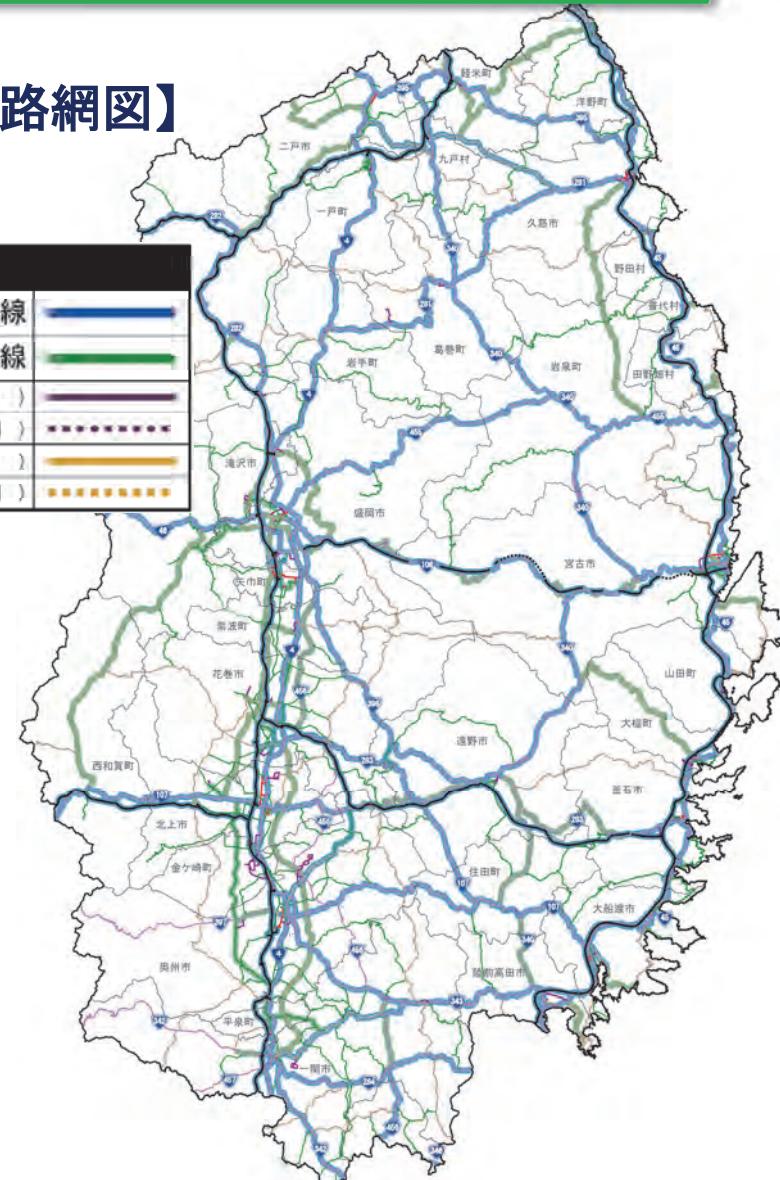
道路の整備【今後の取組の背景】

現状と課題

- ▶ 岩手県は、度重なる台風災害等に見舞われており、河川の決壊等により、緊急輸送道路等が各地で寸断され、救援活動や物資輸送に大きな支障をきたしました。
- ▶ 緊急輸送道路は、災害発生時の迅速な避難や救急活動、緊急物資の輸送等を行うために重要な路線であることから、多重性・代替性の確保を図ることが重要です。

【岩手県緊急輸送道路網図】

凡例	
緊急輸送道路	第1次路線
	第2次路線
その他の一般国道	(供用区間)
	(事業中区間)
その他の主要地方道	(供用区間)
	(事業中区間)



【平成28年 台風第10号 被災状況】



宮古市 墓目 (国道106号)



久慈市 案内～戸呂町口
(国道281号)



防災・減災、国土強靭化のための
5か年加速化対策

今後実施予定



※ 岩手県
Iwate Prefecture

61

道路

道路の整備【今後の取組】

【緊急輸送道路の整備延長】

いわて県民計画(2019~2028)政策推進プラン
いわて幸福関連指標



～R4整備済
36.6km

～R8
目標
42.3km

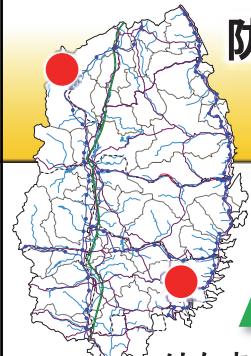
引き続き整備

令和8年度
までに42.3km
(計画目標値)



対策の
内容

高規格道路を補完する道路等、緊急輸送道路の整備を進め、
災害に強い道路ネットワークを構築していきます。



防災・減災、国土強靭化のための
5か年加速化対策

今後実施予定



岩手県
Iwate Prefecture

62

道路

道路の整備

八幡平市 佐比内地区

対策前

(一般国道282号)



【雪崩による通行止め状況】

大船渡市 白石峠地区

対策前

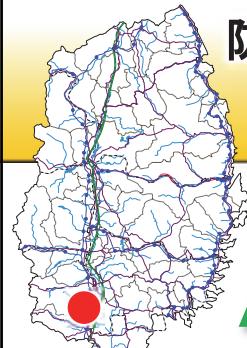
(一般国道107号)



【幅員の狭い現道トンネル内】

対策の
内容

緊急輸送道路等の通行危険箇所や、
急カーブ、急こう配箇所などのあい路を解消していきます。



防災・減災、国土強靭化のための
5か年加速化対策

今後実施予定



岩手県
Iwate Prefecture

63

道路

無電柱化の推進

ひらいすみちょう ひらいすみ

みっかまちせわらせん

➤ 平泉町 平泉地区 (一般県道三日町瀬原線)

対策前



【対策前の現状】

対策の
内容

道路から電柱や電線などをなくし、良好な景観を形成するとともに、地震や台風による電柱の倒壊をなくすことで、安全性の向上を図ります。



防災・減災、国土強靭化のための 5か年加速化対策

今後実施予定



岩手県
Iwate Prefecture

64

道路

橋りょうの老朽化対策【今後の取組】

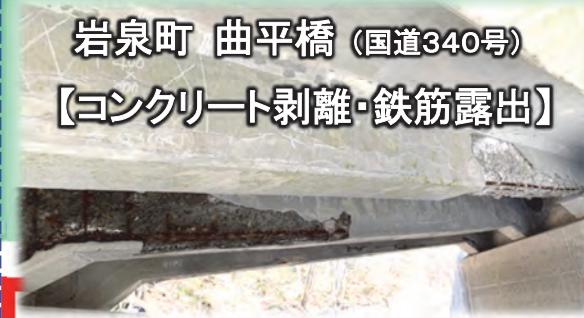
【早期に修繕が必要な橋りょうの対策完了数】

いわて県民計画(2019~2028)政策推進プラン
具体的推進方策指標

令和3年度末時点で
対策が必要な橋りょう数

建設後50年以上経過した
橋りょうを中心に今後増加

～R4完了
95橋



～R8 目標
260橋



令和 8 年度までに
260橋
(計画目標値)

対策の
内容

早期に修繕が必要な橋りょう等の老朽化対策の加速化を図り、
予防保全型の維持管理への転換を目指します。



道路

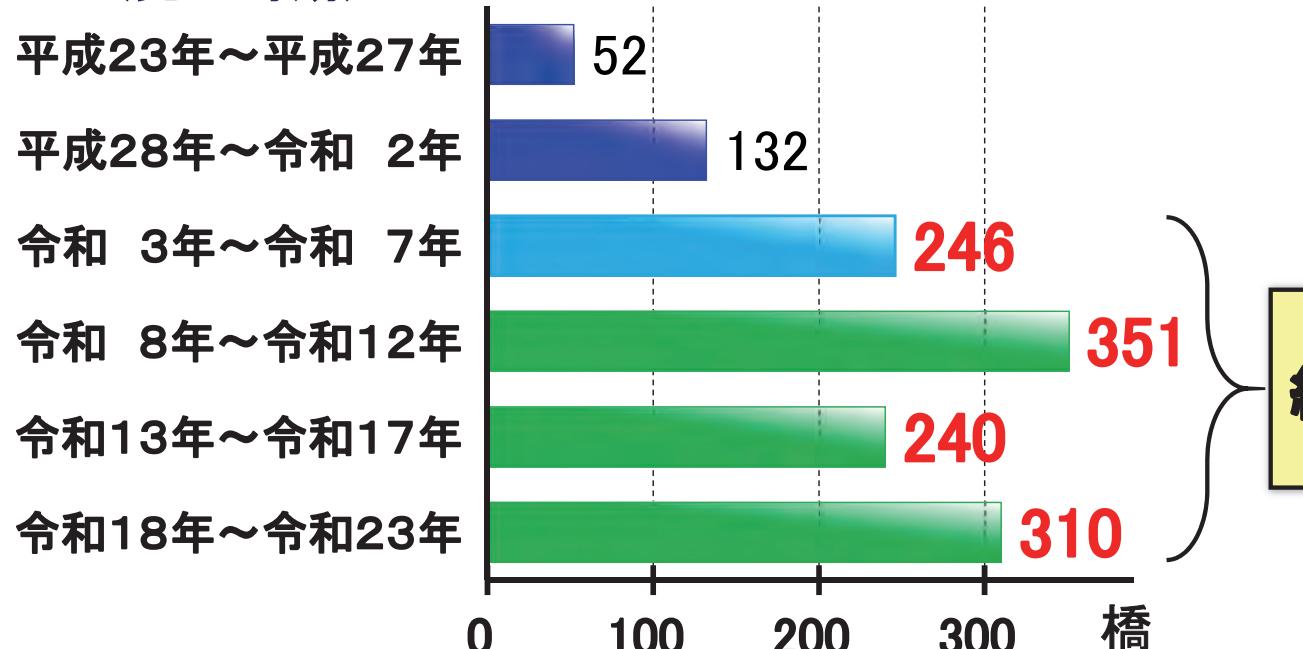
橋りょうの老朽化対策【今後の取組の背景】

現状と課題

- 岩手県では、約2,800の橋りょうを管理しています。
- 高度経済成長期に集中的に整備した多くの橋りょうで、老朽化が進行しています。
- 予防保全型インフラメンテナンスへの転換を進め、橋りょうの長寿命化を図るため、計画的な修繕等を推進する必要があります。

(発生時期)

【建設後50年を迎える橋りょう数】



零石町 正徳橋 (零石東八幡平線)

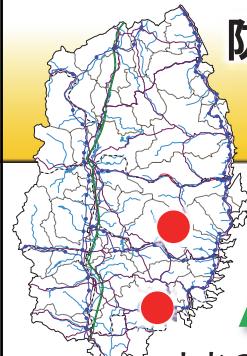


【橋梁点検】



一関市 上の橋 (国道284号)

【橋げたの腐食】



防災・減災、国土強靭化のための
5か年加速化対策

今後実施予定



岩手県
Iwate Prefecture

66

道路

橋りょうの老朽化対策（その1）

➤ 遠野市 林崎橋（一般国道340号）

対策前



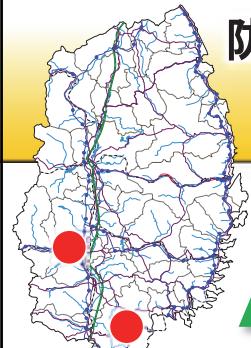
➤ 陸前高田市 丘向橋（一般国道343号）

対策前



対策の
内容

損傷のある部材を補修して、橋りょうの延命化を図ります。



防災・減災、国土強靭化のための
5か年加速化対策

今後実施予定



岩手県
Iwate Prefecture

67

道路

橋りょうの老朽化対策（その2）

➤ 北上市 水沢橋（一般国道107号）

対策前

腐食 ▶



【鋼材の腐食】

➤ 一関市 四日町橋（一般国道456号）

いちのせきし

よっかまちばし

対策前

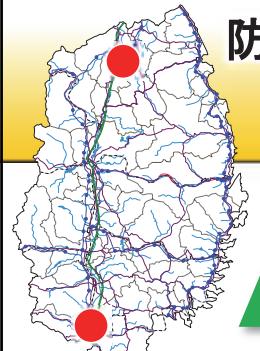
欠損 ▶



【橋げたの欠損】

対策の
内容

損傷のある部材を補修して、橋りょうの延命化を図ります。



防災・減災、国土強靭化のための
5か年加速化対策

今後実施予定



* 岩手県
Iwate Prefecture

68

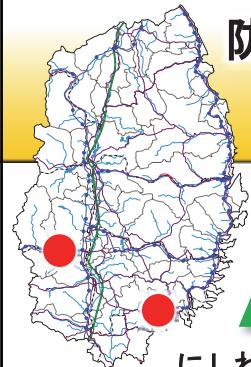
道路

橋りょうの老朽化対策 (その3)



**対策の
内容**

損傷のある部材を補修して、橋りょうの延命化を図ります。



防災・減災、国土強靭化のための
5か年加速化対策

今後実施予定



岩手県
Iwate Prefecture

69

道路

トンネルの老朽化対策

西和賀町 杉名畑第2トンネル
(一般国道107号)

対策前



陸前高田市 黒森トンネル
(一般国道343号)

対策前



対策の
内容

- トンネルの老朽化対策を実施していきます。
- ひび の入っている覆工コンクリートを処理

- 漏水の処理



防災・減災、国土強靭化のための
5か年加速化対策

現場の取組



※ 岩手県
Iwate Prefecture

76

建設DX 現場見学会の開催

もりおかし もりのおおはし
➤ 盛岡市 杜の大橋 上部工工事

建設DX体験（先進の施工管理技術）

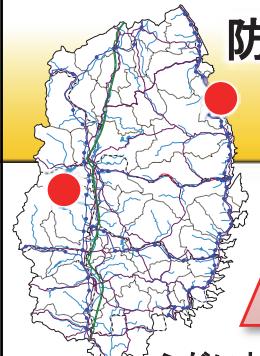
※ 国土交通省東北地方整備局
岩手河川国道事務所と
合同開催

岩手大学理工学部
システム創成工学科
3年生 約70名

令和5年2月開催

取組の 内容

次世代を担う技術者である大学生に、現場見学会を開催し、
建設DX（先進の施工管理技術）を体験してもらいました。



防災・減災、国土強靭化のための
5か年加速化対策

現場の取組



岩手県
Iwate Prefecture

77

橋梁メンテナンス工事体験学習会の開催（その1）

普代村 和野山1号ロックシェッド > 矢巾町 白根沢橋 補修工事

劣化したコンクリートの
撤去作業体験

補修工事

矢巾町 白根沢橋 補修工事

高力ボルトの締付作業体験



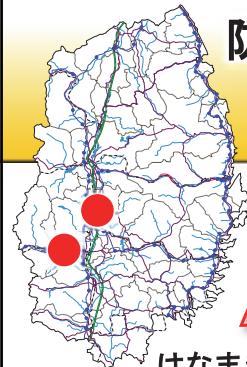
久慈工業高校（令和5年7月）



盛岡工業高校（令和5年10月）

取組の
内容

将来のインフラメンテナンス等を担う土木技術者の確保・育成を目的に、
早い段階から興味・関心を持ってもらうため、高校1・2年生を対象とした
工事体験学習会を開催しました。



防災・減災、国土強靭化のための 5か年加速化対策

現場の取組



岩手県
Iwate Prefecture

78

橋梁メンテナンス工事体験学習会の開催（その2）

➤ 花巻市 大正橋 補修工事

高所作業車に乗車し劣化箇所を間近で確認



花巻農業高校（令和5年9月）

取組の
内容

将来のインフラメンテナンス等を担う土木技術者の確保・育成を目的に、早い段階から興味・関心を持ってもらうため、高校1・2年生を対象とした工事体験学習会を開催しました。

➤ 西和賀町 大荒沢スノーシェッド 補修工事

金属溶射の作業体験



黒沢尻工業高校（令和5年10月）



防災・減災、国土強靭化のための 5か年加速化対策

現場の取組



岩手県
Iwate Prefecture

79

橋梁メンテナンス工事体験学習会の開催（その3）

いちのせきし

なかさとばし

➤ 一関市 中里橋 補強・補修工事

AR（拡張現実）による
三次元モデルと現実風景のマッチング体験



耐震補強で使用する鉄筋の組立て体験



取組の
内容

将来のインフラメンテナンス等を担う土木技術者の確保・育成を目的に、
早い段階から興味・関心を持ってもらうため、高校1・2年生を対象とした
工事体験学習会を開催しました。